

令和元年 9 月 3 日  
国土交通省東京航空局

## 空港施設等メンテナンスブロック会議（東日本ブロック）の開催

～空港施設等のメンテナンス技術・管理水準の向上を目指した関係者との連携・支援の推進～

国土交通省東京航空局では、地方公共団体及び会社管理空港が管理する空港の維持管理を着実に実施するため、国と地方公共団体等が相互に最新の施設メンテナンス技術の知見やノウハウを共有するとともに、維持管理に係る課題解決に向けた連携・支援を推進することを目的として、第4回『空港施設等メンテナンスブロック会議（東日本ブロック）』を開催します。  
※東日本ブロックは、北海道・東北・関東・中部（新潟、長野、山梨、静岡）

### 記

1. 会議名：令和元年度 空港施設等メンテナンスブロック会議（東日本ブロック）
2. 日 時：令和元年9月24日（火）13：30～18：10  
9月25日（水）10：00～12：00（秋田空港 現場講義）
3. 場 所：秋田県秋田市中通6丁目1-13イヤタカ・5F会場
4. 主な内容：
  - 基調講演（空港舗装に使用されている効率的・機能的アスファルト材料の展望）
  - 空港の維持管理技術に係る情報共有について
  - 秋田空港の維持管理の取り組みについて
  - その他（質疑応答等）
5. 取材等：カメラ撮りは初日の「基調講演終了」まで可とさせていただきます。  
カメラ撮り等を希望される場合は、9月11日（水）12時まで下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

問い合わせ先

国土交通省 東京航空局 空港部 土木建築課 田代<sup>たしろ</sup>

TEL:03-5275-9295（直通）

## 【参考】空港施設等メンテナンスブロック会議（東日本ブロック）の概要

### <設立の経緯>

我が国の社会資本の老朽化が進む中、国土交通省では今後の社会資本の維持管理・更新のあり方について、平成24年8月「社会資本整備審議会・交通政策審議会（社会資本メンテナンス戦略小委員会）」を設置し検討を行ってきたが、平成24年12月に中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故が発生し、老朽化対策の更なる強化が必要となったため、同月に「空港内の施設の維持管理等に係る検討委員会」を設置し、我が国の空港施設の効率的及び効果的な維持管理・更新のあり方について検討を行ってきたところです。

その中で、地方公共団体及び会社管理空港が管理する空港の維持管理を着実に実施するためには、国と地方公共団体等が相互に最新の施設メンテナンス技術の知見やノウハウを共有するとともに、維持管理に係る課題解決に向けた連携・支援を推進することが必要とされたことから、平成27年度に航空局にて『空港施設メンテナンスブロック会議』を東京国際空港で初めて開催しました。その後、平成28年度より地方航空局が開催することとし、東京航空局管内では、平成28年度福島県、平成29年度帯広市、平成30年度青森県、今年度は秋田県にて4回目の会議を開催するものです。

### <出席者(予定)>

東日本ブロック内の15空港管理者等(都道県市及び会社)、国総研、航空局

### <事務局>

国土交通省東京航空局土木建築課



平成30年度空港施設等メンテナンスブロック会議(東日本ブロック)の実施状況